



Press release

2019年8月29日

アクサダイレクトの **はいりやすい医療**

業界最安水準の引受基準緩和型終身医療保険 「アクサダイレクトのはいりやすい医療」を新発売

10年連続世界 No.1 の保険ブランド*¹AXA グループのアクサダイレクト生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：木島博征、以下「アクサダイレクト生命」）は、2019年9月11日（水）より「アクサダイレクトのはいりやすい医療」（正式名称：引受基準緩和型終身医療保険（無解約返戻金型））を発売いたします。

■おもな特長

1. 告知項目を3つに限定

3つの告知項目*²がすべて「いいえ」であれば、高血圧、糖尿病（合併症なし）、上皮内がん、緑内障、うつ病などで投薬・治療中でもお申込み可能。また入院・手術歴については過去1年以内に限定

2. 給付金の支払削減期間はありません

ご加入1年目から給付金が全額支払われます

3. 業界最安水準の保険料

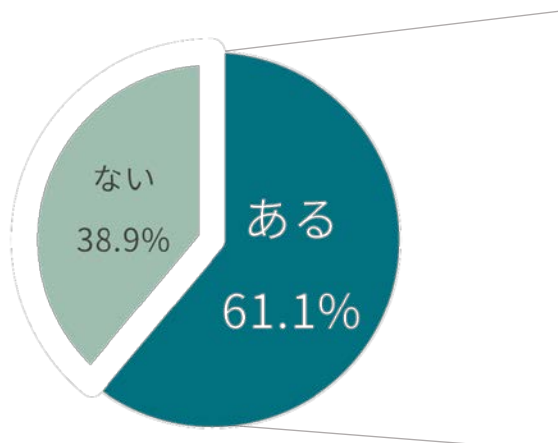
豊富な特約の組合せによってきめ細かな保障内容の設定が可能ながら、業界最安水準の保険料*³を実現

■開発背景

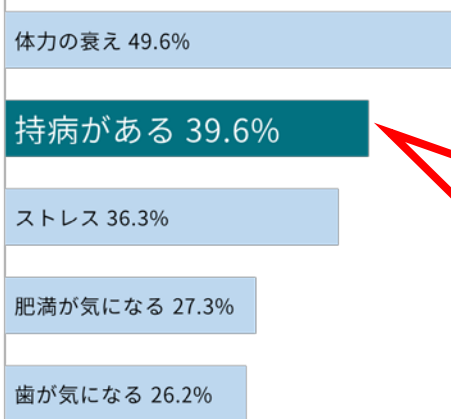
厚生労働省の調査*⁴によると、自身の健康について不安が「ある」との回答割合は61.1%となっており、うち「持病がある」割合が39.6%を占めています。この結果から、少なくとも約4人に1人が何らかの持病を抱えていることがわかります。このような健康状態に不安をお持ちの方の、入院や手術等にかかる医療費に対する保障ニーズに応えるべく、緩和型終身医療保険の開発に至りました。

実際、当社のお客さまからも、持病や既往症があっても加入しやすい医療保険がほしいという声が寄せられており、そのような経緯から「アクサダイレクトのはいりやすい医療」を発売することといたしました。

自身の健康に対する不安の有無



健康に対する不安の種類



約4人に1人が
何らかの持病を
抱えている

※複数回答。上位5位の回答項目を抜粋

出典：厚生労働省『健康意識に関する調査（2014年度）』

アクサダイレクト生命では、2016年9月に「アクサダイレクトのはいりやすい定期」（正式名称：引受基準緩和型定期保険（無解約返戻金型））を発売しております。今般の「アクサダイレクトのはいりやすい医療」発売により、健康状態に不安をお持ちの方でもインターネット保険ならではのお手頃な保険料で、死亡保障と医療保障の両方を確保いただくことが可能となります。

アクサダイレクト生命は、今後もお客さまのあらゆるニーズに合わせた利便性の高い商品・サービスをご提供し、お客さまに安心してお選びいただける生命保険会社を目指してまいります。

- *1 インターブランド社「BEST GLOBAL BRANDS 2009～2018」より。
- *2 3大疾病保険料払込免除特約（緩和型）および女性疾病入院特約（緩和型）を付加する場合、追加の告知項目があります。
- *3 アクサダイレクト生命を含む、インターネットでの募集を行っている生命保険会社の引受基準緩和型医療保険を以下の条件で比較した結果、保険料が最も安い保険会社の商品とアクサダイレクト生命の商品との保険料差が10%未満であったため「業界最安水準」という表記を使用しています。なお疾病・医療保険は、商品によって保障内容に差異があるため、正確な比較はできません。また保険料のみをもって商品の優劣を判断することはできません。

【比較条件】2019年8月23日現在

20歳、30歳、40歳、50歳、60歳の各男女、入院給付金日額5,000円、入院中手術：10倍、入院外手術：5倍、先進医療特約付加、支払限度：60日、保険期間・保険料払込期間：終身、保険料払込方法：月払。

- *4 厚生労働省『健康意識に関する調査（2014年度）』より。

「アクサダイレクトのはいりやすい医療」商品概要

しくみ

主契約

I型（入院・手術を保障）、II型（入院のみを保障）のいずれかを選択いただきます（ご契約後に型を変更することはできません）。

基本保障	給付事由	給付金
疾病・災害入院給付金	病気やケガで入院したとき (1入院60日、通算1,095日まで)	1日につき3,000円～10,000円 (1,000円単位)
手術給付金	手術を受けたとき ※I型の場合 (回数無制限)	入院中の手術：入院給付金日額の10倍 外来の手術：入院給付金日額の5倍

特約・特則

以下7つの特約・特則で、必要な保障を追加いただけます。

特約・特則名	給付事由	給付金
①先進医療特約（緩和型）	先進医療による療養を受けたとき (2年以内の白内障を除く)	先進医療給付金：技術料と同額 (通算2,000万円まで) 先進医療一時金：1回につき10万円 (60日間に1回まで)
②3大疾病保険料払込免除特約 (緩和型)	3大疾病で入院したとき	以後の保険料の払込みを免除 ※急性心筋梗塞、脳卒中：入院時に保険料の払込みを免除 悪性新生物：責任開始期の属する日からその日を含めて91日目以後に診断確定され、入院したときに保険料の払込みを免除
③長期入院時一時金給付特約 (緩和型)	入院日数が61日に達したとき	1回につき50万円
④入院時一時金給付特約 (緩和型)	病気やケガで入院をしたとき (1年間に2回の入院まで)	1回につき5万円
⑤通院支援特約 (退院時給付型) (緩和型)	入院し、生存退院したとき (1年間に2回の退院まで)	1回につき5万円
⑥健康祝金特則（緩和型）	3年間、給付金などの支払い対象に 該当しなかったとき	3年ごとに1回5万円
⑦女性疾病入院特約 (緩和型)	がん・女性特有の病気で入院したとき	1日につき3,000円～10,000円 (入院給付金日額と同額)



- ・引受基準緩和型終身医療保険（無解約返戻金型）は、健康状態に不安のある方でもお申込みいただきやすいように告知項目を簡易にし、引受基準を緩和した商品です。そのため終身医療保険（無解約返戻金型）に比べて、保険料が割増しされています
- ・健康状態についてより詳細に告知いただくことによって、保険料が割増しされていない終身医療保険（無解約返戻金型）にご契約いただける場合があります



■告知項目

項目 1	現在、入院 ^{*5} をしていますか？ または、 最近 3 カ月以内に、医師から入院 ^{*5} ・手術・検査 ^{*6} をすすめられたことがありますか？
項目 2	過去 5 年以内に、<別表>の病気やケガで、医師の診察 ^{*7} ・検査 ^{*8} ・治療・投薬を受けたことがありますか？ ^{*9}
項目 3	過去 1 年以内に、入院 ^{*5} または手術を受けたことがありますか？

*5 検査入院を含みます。ただし検査入院の結果、治療・投薬の必要がなかった場合は除きます。また分べんによる入院は除きます。

*6 ここでいう「検査」とは、医師の診察・健康診断・人間ドック・がん検診を受けた結果、診断確定のためにすすめられた再検査・精密検査をいいます。ただし、検査を受けた結果、治療・投薬の必要がなかった場合は除きます。

*7 経過観察のための定期的な診察も含みます。

*8 ここでいう「検査」とは、この項目に記載されている病気やケガの治療中や治療後、治療後の経過観察中に受けた検査をいいます。

*9 この項目に記載されている病気の疑いやケガの疑いがあると医師に指摘されている場合も含みます。ただし、診察・検査の結果、この項目に記載されている病気やケガと診断されなかった場合は除きます。

※ 3 大疾病保険料払込免除特約（緩和型）、女性疾病入院特約（緩和型）を付加する場合、上記 3 項目に加え追加の告知項目があります。

<別表>

がん（上皮内がんを除く）	悪性新生物 ^{*10}
糖尿病の合併症	糖尿病の合併症（網膜症、腎症、下肢の潰瘍・えそ） ^{*11}
脳・心臓・血管の病気	一過性脳虚血発作、脳梗塞 ^{*12} 、脳内出血、くも膜下出血、狭心症、心筋梗塞、心筋症、動脈瘤、先天性心臓病、心臓弁膜症、食道静脈瘤
肝臓・すい臓の病気	慢性肝炎、肝硬変、慢性すい炎
腎臓の病気	慢性腎炎、慢性腎機能障害 ^{*13}
肺の病気	慢性閉塞性肺疾患 ^{*14} 、慢性呼吸機能障害 ^{*15}
指定難病	難病医療費助成制度の対象となる指定難病 ^{*16}
神経系の損傷	頸髄の損傷
精神および行動の障害	躁病、双極性障害（躁うつ病）、統合失調症、アルコール依存症、薬物依存症、認知症、アルツハイマー病

*10 肉腫、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、真正赤血球増加症（多血症）、骨髄異形成症候群、慢性骨髄増殖性疾患、本態性（出血性）血小板血症を含みます。

*11 これらの合併症を発症していない場合は除きます。

*12 脳血栓症、脳塞栓症を含みます。

*13 投薬や透析を受けた場合に限りです。

*14 肺気腫、慢性気管支炎を含みます。

*15 酸素吸入が必要な場合に限りです。

*16 お申込みの時点で「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき難病医療費助成制度の対象となる指定難病をいいます。



■取扱い

項目	内容	
正式名称	引受基準緩和型終身医療保険（無解約返戻金型）	
ペットネーム	アクサダイレクトのはいりやすい医療	
保険期間・ 保険料払込期間・ 契約可能年齢	保険期間・保険料払込期間	契約可能年齢
	終身※	満20歳～満69歳
	※先進医療特約（緩和型）の保険期間・保険料払込期間は10年 なお更新により保障を継続可能（更新年齢が90歳以上で終身に移行）	
選択方法	告知扱い ※引受基準緩和型商品と標準型商品との同時申込みはできません ※健康診断書扱いはありません	
保険料払込回数	月払	
保険料払込方法	クレジットカード、口座振替	
解約返戻金・ 満期保険金・ 配当金・ 高額割引制度	なし	

■月額保険料例

I型（入院・手術を保障）、入院給付金日額5,000円、保険期間・保険料払込期間：終身

契約年齢	主契約のみ		先進医療特約（緩和型）を付加	
	男性	女性	男性	女性
30歳	2,445円	2,470円	2,596円	2,657円
40歳	2,920円	2,750円	3,089円	2,915円
50歳	3,650円	3,350円	3,835円	3,512円
60歳	4,630円	4,230円	4,834円	4,396円

※記載の保険料は、2019年9月11日現在適用する保険料です



■無料の商品付帯サービス「メディカルコールサポート24」*17

この度の新商品をはじめ、ご契約いただいた全てのお客さまに、無料付帯サービス「メディカルコールサポート24」を提供いたします。ご契約いただいたお客さまに、24時間365日電話で医師や看護師などが健康相談にお応えします。また日本の名医（総合相談医）や優秀専門臨床医を紹介いたします。

*17 本サービスはティーベック株式会社が提供するものであり、アクサダイレクト生命の保険商品の一部を構成するものではありません。また、サービスの内容を予告なく中止・変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

アクサダイレクト生命について

アクサダイレクト生命は、2008年4月より営業を開始した日本初のインターネット専業生命保険会社で、アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社の100%子会社です。アクサ生命、アクサダイレクト生命、アクサ損害保険の3社で形成されているアクサジャパンのダイレクトビジネスを担う生命保険会社として、シンプルで合理的かつ手頃な保険商品、デジタル技術を活用した便利で革新的なサービスを提供しています。お客さまがいつでもどこでも安心してご契約いただけるよう、様々なタッチポイントで保険選びをサポートしています。

AXA グループについて

AXAは世界63ヶ国で17万1,000人の従業員を擁し、1億500万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2018年度通期の売上は1,028億ユーロ、アンダーライティング・アーニングスは62億ユーロ、2018年12月31日時点における運用資産総額は1兆4,238億ユーロにのぼります。AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

アクサダイレクト生命保険株式会社

セールス&マーケティング部 広報

TEL : 03-5210-1540 FAX : 03-5210-1542

E-mail : communication@axa-direct-life.co.jp

<https://www.axa-direct-life.co.jp/>
